

整理番号 2022M-107
補助事業名 2022年度エコ・クリーンエネルギーに関する産業・技術振興調査研究
補助事業
補助事業者名 一般社団法人日本機械工業連合会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

優秀な産業用の省エネ、脱炭素に資する機器・システムのベストプラクティスを表彰、広報し、企業等の開発意欲を高め、革新的な省エネ技術及び脱炭素技術の創出を図り、表彰機器・システムの普及を加速し、産業分野における省エネの深掘と脱炭素化への転換拡大を促進し、脱炭素社会の実現に貢献する。

(2) 実施内容

①エコ・クリーンエネルギーに関する産業術振興調査研究

(URL) <http://www.jmf.or.jp/index.php?id=40>

優秀な産業用の省エネ及び脱炭素に資する機器・システムを開発・実用化し、エコ社会推進に貢献している企業等を表彰したことで、当該機器の普及と企業等の技術開発意欲の増進を図り、産業分野の環境問題への対応に貢献した。応募26機器について厳正な審査の結果、経済産業大臣賞等の11件、16社（共同申請含）を選定、表彰すると共に、受賞機器概要を紹介した冊子を作成、関係先への配布やホームページ等で広く公表した。

2 予想される事業実施効果

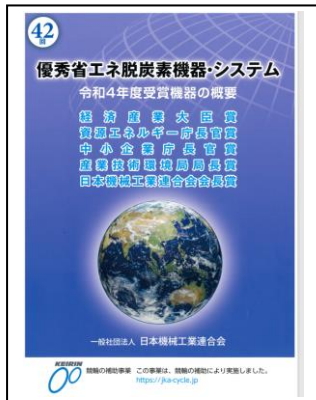
2050年カーボンニュートラルに向け、産業分野の省エネ、脱炭素に資する機器・システムの開発普及は益々重要となる。本事業により優秀と評価された機器・システムが広く公表されることで、開発・製造企業の社会的評価が高まり、企業価値向上や活動アピールに繋がる。開発段階から商用化段階にある脱炭素機器・システムの社会実装を促進するとともに、他業界への波及も期待でき、我が国機械産業の競争力強化に貢献できる。

3 補助事業に係る成果物

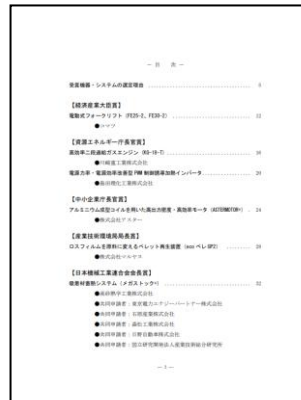
(1) 補助事業により作成したもの

- 優秀省エネ脱炭素機器・システム 令和4年度受賞機器の概要

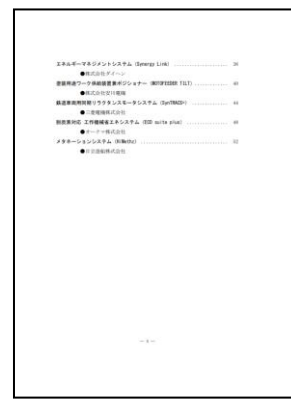
(URL) <http://www.jmf.or.jp/content/files/syoene/2022nen/R4enepfnf.pdf>



(表紙)



(目次1/2)

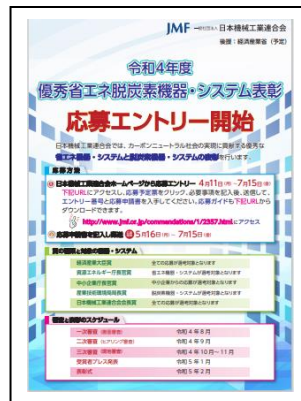


(目次2/2)

● ポスター (表彰一覧)



● リーフレット (応募受付開始)



(表)

(裏)

(2)(1) 以外で当事業において作成したものなし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 一般社団法人日本機械工業連合会(ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ)

住所: 〒105-0011

東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館

代表者: 会長 東原敏昭 (ヒガシハラトシアキ)

担当部署: 業務部 (ギョウムブ)

担当者名: 業務部長兼DX技術部長 益子龍太郎 (マシコリュウタロウ)

電話番号: 03-3434-5383

FAX: 03-3434-6698

E-mail: mashiko.ryutaro@jmf.or.jp

URL: <http://www.jmf.or.jp>